



## 広報便り

### 低水位ストレーナー放水訓練

第 21-013  
発行元：金沢消防団広報  
発行日：2021年6月25日  
作成者：影近（広報委員）



ポンプの圧力を確認しながら取水

## 第1分団 低水位ストレーナー等を使用しての放水訓練



水深に対する取水状況を検証

金沢消防団第一分団は、6月20日（日）横浜市立富岡小学校及び、富岡川せせらぎ緑道において、低水位ストレーナーを使用しての放水訓練を実施した。当日は、約40名の団員が参加し、技能の向上に努めた。ストレーナーには2種類あり、一つは低水位ストレーナー、もう一つはフロートリングストレーナーである。前者は水深5cmから取水可能であり、公設消防隊

に配備されているものと同じである。後者は今年度から消防団に配備する予定のもので水深が2cmあれば取水可能な資機材である。訓練は、実践を想定し火災現場に駆けつける班ごとに実施された。団員は、ストレーナーの取りつけ方や人員の配置などを確認。また、取水時間や水位変化、ポンプの圧力などを記録していた。当訓練を企画した団員は「地域の方々の理解と協力のおかげで実施できました」と感謝していた。



フローティングストレーナーで取水



ガンタイプの筒先での放水



低水位ストレーナーで取水